すずな

発行
岩手県人連合会
〒100-0014
東京都千代田区
平河町2-6-3
都道府県会館15階
岩手県東京事務所内
TEL.03-5210-9010
編集　広報部

平成24年元旦

東日本大地震津波と原子力発電所

岩手県人連合会会長　瀬川爾朗

みなさん平成24年がやって参りました。まずは新しい年に対して万感胸に迫る思いを込め、来るべき年に大いなる期待を持とうではありませんか。

それにしても昨年の東日本大地震津波は10ヶ月にも渉って、よくもよくも大仕事をしてくれたものです。実は私は地球科学にかかわる仕事なものですから、すでに多くのことを知り、大変なことになったものだと考えております。

その後の情報では死者＋行方不明者は２０，０００人弱ということで、そろそろ落ち着いてきているようですが、それにしても大変なことです。明治29年の地震では死者２０，０００人、昭和８年には死者３，０００人ですが、しかし理科年表をよくみると、昭和19年の12月と、昭和21年の12月に、共にM＝８がらみの地震がおきており、この二つの地震でも数千人の死者が出ております。昭和19年と昭和21年は昭和20年の８月の敗戦の前とあとに分かれており、日本国としては実は大変なことだったのです。この二つの地震は西南日本寄りだったので、今回のような東北一辺倒ではなかったのですが、それにしても大変です。事実戦前戦後のこの境目に大地震があったということは、関西の地元の人以外にはほとんど知られず、新聞にもラジオにも出なかったのです。

今度の地震のもう一つの特徴は、陸上、海底で大きな地殻変動が観測されたことと、１００年程度のタイムスケールで、震源の中心が大きく偏るということです。この技術は宇宙や海中海底での測地学的技術が、ここ数10年の間に大きく進展したことによるものです。かつての三陸沖の地震が、今回は牡鹿半島を中心として70－80㎞ほど南下したこと、従って地震の被害が宮城県よりになり、名取市などの、津波からの逃げ方も知らなかった人々の多くの被害が飛び散ったのです。さらに、大船渡、釜石、久慈などの市町村では大型の防潮堤を作ったのですが、それらがかなり破壊的な被害を受け、今後の行き方に問題を残しました。

大津波と同時に起こった東京電力株式会社の被害については、私的な恨みはございません。ただ一つだけ言わせてもらえば補助発電機の置き場所を米国のように地下ではなくて、日本のように空中に置けばよかったのかなとも考えます。

いずれにしても、今回の大事件は五〇－一〇〇年のタイムスケールでの話しなので、そのつもりでじっくりと覚悟を決める必要があります。いずれ西南日本や東北日本のテクトニクスがはっきりして、予知のイメージができるであろうと思っています。

最後に二つ。海洋の魚の問題。我々でも場合によっては海に住んでいてもよいわけだから、人が海に行くか、魚が陸に来るか、いまだ何を言ってもよいだろう。これは、まだ何万年も先の話だろうけれども面白い。さらにまた、沿岸地域は現在、必ずといってよいほどの石油基地に覆われている。この基地は空中では直立しているが、水中では立っていられないであろう。これは当然なのだが、どうしたらよいであろうか？

岩手日報社　東京支社
取締役支社長　吉田誠一
支社　東京都中央区銀座七丁目十二－十四　大栄会館
電話　〇三－三五四一－四三四六（代表）
ＦＡＸ　〇三－三五四五－〇九八〇

心はひとつ。
北日本銀行　東京支店
取締役支店長　樋澤正光
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町一－八
電話　〇三－三二九四－〇一五一

これまでも　これからも　地域とともに
東北銀行　東京支店
東京支店長兼東京事務所長　荒道修士
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町三－一－八
電話　〇三－三二七〇－二八五一

信頼の、さらにその先へ
岩手銀行　東京営業部
取締役東京営業部長　井沢良治
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町四－四－二
電話　〇三－三二七〇－一六三一（代表）
ＦＡＸ　〇三－三二七〇－一六三六

岩手県東京事務所　みちのく会
会長　鈴木健夫
〒102-0093 千代田区平河町二－六－三
都道府県会館15階
岩手県東京事務所内
電話〇三－五二一二－九〇一〇

平泉世界文化遺産登録

世界遺産「平泉」の国際貢献

岩手県平泉町長　菅原　正義

新年明けましておめでとうございます。

岩手県人連合会の会員の皆様には、新春を迎えましたこと、心よりお慶び申し上げます。また、昨年の東日本大震災及び津波により被災された多くの方々に対し心よりお見舞い申し上げますとともに、その一日も早い復旧、そして更なる復興を念じております。

さて、皆様ご存知のように、「平泉の文化遺産」は、昨年6月世界文化遺産として正式に認定されました。

平成13年の暫定リスト登載から十年、その間には平成二十年の「登録延期」決議がありました。3年に及んだ再チャレンジの取り組みを経ての「登録」決議は、我々平泉町民だけでなく関係された多くの皆様にとって大変感慨深いものでございました。

昨年十一月には、登録記念式典を挙行し、関係者共々によろこびを分かち合いました。記念講演をお引き受けいただいた文化庁長官近藤誠一様は、確実な遺産の保護とその理念の継承を説かれました。世界遺産条約の目的は人類共有の宝物を保護し、次の世代へと未来永劫守り伝えていくことです。登録はゴールではなくスタート、本年がその第一歩と意を新たにしております。

また、近藤長官からもうひとつ大切なお話しがありました。日本文化やその伝統的思想には、「人間を自然の一部と考える自然観」、「あいまいさを受け入れる寛容性」、「絶対的な平和思想」、「多文化を吸収し洗練する能力」という4つの特質があり、「それを発信していくことが平泉の責任であり権利である」と述べられました。そして「日本が軍事力や経済力でなく文化や思想により世界に貢献することにつながる。それができるのが、世界遺産平泉である」とも。平泉が果たすべき国際的な使命の重さに身の引き締まる思いです。それは長い時間と多くの方々からのご支援なくては達成し得ない大きな目標です。どうか連合会の皆様からも今後更なるご助言ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして幸多い年でありますようご祈念申し上げまして、年頭のごあいさつといたします。

寄稿　ふるさと平泉会から

光を観る

評価された世界平和思想

昨年は、岩手県人の縁の地に歴史的な大惨事と慶事がありました。3・11の東日本大震災と、6・25の平泉の世界文化遺産登録決定です。

前者の罹災地、被災者の皆さまには心からお見舞い申し上げ、早期復旧・復興を心から祈るばかりです。

後者は、長年待ち望んだ決定です。本欄では、後者について述べさせていただきたいと思います。

14世紀初めのイタリアの冒険家、マルコ・ポーロは、東方見聞録で日本を「黄金の島、ジパング」と紹介したとされ、17世紀に江戸時代の俳聖、松尾芭蕉は奥の細道で中尊寺金色堂を「五月雨の降り残してや光堂」と詠みました。両人とも平泉・金色堂の光を観て感動したことで、その光とは浄土思想を貫く輝きであったと思います。昨年、ユネスコで評価された世界平和思想は、いまやみちのくの名所から、世界の宝として伝播（でんぱ）され、東北・北海道で唯一の世界文化遺産として認定され、観光拠点となりました。

筆者は10月下旬、所用で平泉の隣り町の名所、厳美渓と猊鼻渓を訪れました。地元の観光関係者は、「平泉の世界遺産登録が決定してからは、お客様がドッと増えました。平泉様さまですよ。」と笑みを湛えて語りました。まさに波及効果で、今後とも3・11の震災で疲弊した東北・岩手に活気をもたらせる証左と確信しました。

「平泉の世界遺産」が、岩手県人連合会傘下の各加盟団体の構成員すべての人びとにとって、すばらしい共有財産とする宝物であり観光拠点となってほしいと切望しております。

ふるさと平泉会副会長
鈴木　喜佐人

世界文化遺産登録が決定した、平泉の中尊寺金色堂。

毛越寺浄土庭園。平泉の世界文化遺産は東北・北海道で初の世界文化遺産に。

献血奉仕活動

今年も伝統の献血奉仕活動を継続

文化部長　湊　武美

平成23年度献血事業活動は春季5月30日、秋季10月12日数寄屋橋公園付近で開催しました。春季は台風による影響で雨天でのスタートとなりましたが、震災後初の献血でもあり、参加者は「東日本大震災」のプラカードを持って、懸命に呼び掛けました。

秋季は天候に恵まれてのスタートとなりましたが、当日は４００mlの献血となり厳しい環境でもありましたが、23名のボランティア協力者で懸命に協力依頼をしました。

ご支援いただいた皆さん、貴重な献血をしていただいた皆さん本当にありがとうございました。

▽献血成果

5月30日　採血者　35名
10月17日　採血者　27名

▽春季献血協力者

6団体17名
（東京宮古同郷会）白土正治・前川十次郎・平野恵美子・郡司恵美子・大波容子（ふる里山田同郷の会）湊武美・湊カヨ子・粒良勝子・菊地敏子（釜石はまゆり会）小林豊（東京大野つばさ会）上森恵美子・川口洋子（野田はまなす会）桜庭昌吾・志村和寿・志村良子（在京雫石町友会）坂本巳由・高畑昭四郎

▽秋の献血協力者

9団体22名
（北上ふるさと会）折笠英夫、菅野建弘（東京宮古同郷会）白土正治・大村育生・郡司恵美子・大波容子（ふる里山田同郷の会）湊武美・荒井美由紀・黒澤多美・粒良勝子・菊地敏子（町田市岩手ふるさと会）阿部洋、澤口正男、伊東忠一、照井絹好（在京関中一高会）清野翼・平野恵子（釜石はまゆり会）小林豊（一関ふるさと会）大野利朗（野田はまなす会）桜庭昌吾（在京雫石町友会）坂本巳由・高畑昭四郎

春の献血運動

秋の献血運動

写真で綴る第37回岩手県人の集い

フォト・レポート

第37回岩手県人の集いは昨年と同じ日暮里駅前「ホテルラングウッド」で開催された。

今年は「東日本大震災津波犠牲者の追悼と被災者支援の集い」として開催され514名の出席者となった。総会では岩手県人連合会からの義援金500万円が瀬川会長から達増岩手県知事に渡され、またゴルフ同好会熊谷会長から義援金50万円が渡された。また被災地からは、宮古市山口公正副市長、釜石市佐々木重雄副市長、久慈市菊池修一産業開発担当部長。大船渡市新沼辰男企画政策部長から震災と復興状況の報告がされた。

アトラクションでは大船渡出身の歌手新沼謙治さんが、ふるさと岩手を想い、その復興を心より願いながら熱唱され会場は大いに盛り上がった。

▲達増岩手県知事

▲瀬川爾朗会長

▲義援金を受け取る達増知事

▲開会宣言する福島義雄副会長

▲主浜了参議院議員

▲司会の
高橋恵子アナ

▲乾杯する新沼謙治さん

◀折笠英夫副会長

▲小野寺研一県議会副議長

▲総会決議する白土正治副会長

▲▶ 会場風景

▲ 村松弘衛氏

▼ 水元亜紀さん

▼▶ 熱唱する新沼謙治さん

▲ 物産販売のいわて銀河プラザ

▲ 閉会宣言の伊藤昭助副会長

▲ 大合唱

第13回 ゴルフ大会

第13回ゴルフコンペ 熱戦を展開

ゴルフ同好会　会長　熊谷　博

恒例のゴルフコンペは10月5日（水）紫カントリークラブあやめコースで開催しました。

今年の参加者は153名、団体戦参加33組と昨年より大幅に増加し、各団体を代表して雨の中熱戦が繰り広げられました。また今年も通常大会にも拘わらず、関係者の皆様から多大なる協賛品の提供とご協力を賜り誠にありがたく感謝の念に堪えません。おかげ様で事故もなく無事終了することができました。成績は総合の部優勝は実力者金澤宥介氏が、レディースの部優勝は初参加の上飯坂あや子氏（釜石はまゆり会）、団体優勝は釜石はまゆり会へチーム、ベスグロは金澤宥介氏がそれぞれ混戦を制しました。金澤氏は総合・ベスグロを制し悲願の完全優勝でした。次回も大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

成績

①総合の部
優　勝　金澤　宥介（宮古同郷会）71・0
準優勝　稲村　吉昭（八幡平ふるさと会）72・4
3　位　小島　武志（江刺ふるさと会）72・6
スコア　300・6（稲村 吉昭 72・4・小野沢 栄治 73・4・岡崎 実 77・4・三上 清秀 77・4）
3　位　在京藤沢郷友会　X
スコア　303・2（小野 春芳 73・8・四戸 弘文 76・2・小泉 義明 76・4・熊谷 博 76・8）

②レディースの部
優　勝　上飯坂あや子（釜石はまゆり会）74・0
準優勝　水上　貴子（在京藤沢郷友会）76・6
3　位　坂本　敦子（八幡平ふるさと会）79・4

③団体戦（33チーム　1チーム4人のネット合計）
優　勝　釜石はまゆり会　へ
スコア　297・8
（上飯坂 傑 73・2・松崎 滋夫 73・8・上飯坂 あや子 74・0・藤原 孝次 76・8）
準優勝　八幡平ふるさと会　D

④ベストグロス賞
金澤　宥介（宮古同郷会）77

⑤ドラコン賞（午前中のハーフだけ）
佐々木　保彦（ふる里山田同郷の会）
上飯坂　あや子（釜石はまゆり会）
三浦　政勝（八幡平ふるさと会）
松村　純雄（盛商同窓会東京支部）

⑥ニヤピン賞（午前中のハーフだけ）
小関　巧（在京金ヶ崎人会）
角野　昭雄（久慈ふるさと会）
小笠原　正行（盛工同窓会）
鈴木　洋次（ふる里山田同郷の会）
佐藤　勇幸（在京盛岡太田会）
阿部　敬（在京金ヶ崎人会）
富樫　和夫（八幡平ふるさと会）
佐藤　力男（首都圏水沢人会）

【総合優勝者】
金澤宥介氏
（宮古同郷会）

恒例の県人連合会ゴルフ大会、第一回から参加して早や十三回目を迎えた。過去一度の優勝と団体戦も優勝経験がある中で、この度は念願叶ってベスグロ優勝！本当に嬉しい、しかも雨の中、納得のいくプレーではなかったが、日頃、楽しみながらの練習法がこの優勝に繋がったと思うと感無量だ。当日は宮古同郷会横浜在住の会員と冗談言いながら、和気藹々とプレー出来た。本来ならば二人ずつ別々の組でプレーする所であったが、事務局の配慮により組変えしなくて済んだ事、感謝する次第です。そして今年三月、国中を震撼させた東日本大震災、実家も被害を受けたが、早い復興をとげ安心した生活が戻る事祈り、遠い空からエールを送りたい。ガンバレ岩手！ガンバレ日本！

【レディース優勝者】
上飯坂あや子氏
（釜石はまゆり会）

この度のコンペは、主人があの東日本大震災の釜石地区の義援金募金のお手伝いをしたことが縁で、そのボランティアのリーダーの方から「団体戦のメンバーが足りない！」と誘われるままでの初めての参加でした。当日は朝から雨だったので思うようなショットが出来ませんでしたので、92のスコアは上出来でした。

思いもしなかった女性優勝、ベスグロ、団体優勝、そして主人は総合5位、団体優勝そしてドラコン賞を獲得し夫婦で沢山の賞品を頂き、初めての参加なのに…と申し訳なく思いましたが、賞品を受取る登壇の度の皆さんの拍手に岩手県人の温かさを感じ、大変嬉しく思いました。これから寒さに向かう折、被災地の皆さんのことを思うと居たたまれませんが、今はただ一日も早く被災地の皆さんがもとの生活に戻られますことを、ひたすら祈念しております。

【団体戦優勝チーム】
釜石はまゆり会へチーム
左2人目から　松崎滋夫氏、藤原孝次氏、上飯坂あや子氏、上飯坂傑氏

加盟団体だより

がんばろう！

東京宮古同郷会会長　白土正治

復興に勇気をもって。

未曾有の大震災発生により平成23年度4月の総会は中止し、余震の続くなか在京会員に対してふるさと支援物資と義援金の依頼をしました。被災状況が把握できない状況下6月5日県人連合会の復興総会が開催され会員70名余りが出席し、会場で宮古市山口副市長から被災詳細の報告を受け、改めて震災の凄まじさを知りました。9月4日、目黒駅前商店組合主催、宮古市共催の第16回"目黒さんま祭り"が開催されました。復興中の宮古市から提供された、さんま7000尾を在京会員40名で塩焼きしつみれ汁を作り、来場者に復興宮古市を呼びかけ振舞いました。また被災を受けた宮古水産高校の生徒も参加して母校生徒製造の、さけ＊さんま缶詰を販売しました。被災地ふるさとは、復興に向け懸命に頑張っており、在京会員も互助精神で支援を推進してまいります。負けるな岩手！前進宮古！

ふるさと花泉会

幹事長　皆川弘美

第23回ふるさと花泉総会・交流会は11月20日(日)中野サンプラザにおいて行われました。これはふるさとの皆様、会員の皆様そして多くの皆様のご協力の賜物であり厚くお礼申し上げます。今年の総会・交流会のテーマは、「大震災復興支援の集い」と題して、開催しました。当日は震災報告として、3名の方に現地に赴き活動してきたことを含めて報告していただきました。

(1) 奥住会長「震災の大きさに驚愕～宮古市を訪ねて～」
(2) 黒澤顧問（前会長）「東日本大震災関係（大船渡市）」
(3) 大野幹事「東日本大震災・宮城県本吉郡南三陸町志津川」

来賓として一関市役所花泉支所長を初め、花泉高校同窓会長・教育振興副会長、岩手南農業協同組合代表理事専務、一関市社会福祉協議会花泉支部長、岩手県東京事務所及び一関ふるさと会の出席や祝電（県知事等）をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

今後も、ふるさとの皆さんと共に活動をしてまいりますのでよろしくお願いします。

又今年度の主な活動として(1)第8回ふるさと塾(2)第9回ふるさと塾(3)少年野球教室、南牛フェア及び江東区民まつり支援等(4)災害寄付金(10万円)等ふるさととの交流を図ってきました。

ふるさと住田会

事務局長　熊谷富雄

平成23年度は5月総会実施をめざし準備を進めていたが、震災のため急遽見送りとし、震災支援金の募集活動に取り組む。活動を通して、それぞれに"ふるさとへの思いの強さ"を改めて知ることができた。また、故郷住田町では木造仮設住宅を建設し被災者に提供し、住田型仮設としてマスコミ等にも取り上げられ、7月末には音楽家坂本龍一氏の支援もあり六本木ヒルズで、仮設住宅の展示公開が行われた。

釜石高校同窓会関東支部

事務局長　多田　傑

釜石高校同窓会関東支部の第13回総会・懇親会を、先の大震災における犠牲者の追悼と被災地の支援を目的に10月2日東京芸術大学で開催した。関東地区の在住会員、母校本部から神林同窓会長・佐藤校長・釜石市役所からは藤井氏・宮本氏が参加し総勢208名が集まった。懇親会では、同窓生で仙台在住のシンガーソングライターあんべ光俊氏の歌が披露され、盛況のうちに終了した。

ふる里山田同郷の会

幹事長　佐藤　満

東日本大震災により被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

私達が愛する山田町も甚大な被害を被り、悪夢のような惨状に茫然自失となるばかりでした。このような未曾有の出来事に、当会は町への支援活動を最優先事案とし緊急支援物資の輸送や会員を中心とした義援金の募金活動等を行いました。

会員の中には被災者となられた方々が大勢いたにも拘らず多額の義援金が集まり、5月上旬、会長以下数名で町へ出向き直接町長へお渡しする事が出来ました。その後、町からの要請支援や独自のボランティア活動、首都圏イベント等に物産店が出展する際は少しでもお手伝いをと購買・販売の応援に駆けつけております。

一関ふるさと会

会長　伊藤昭助

一関ふるさと会の前身は磐井郷友会と申しまして115年になります。明治29年の三陸津波の折古里が大変と義援金を募り設立された会であります。明治、昭和、平成と三度びの大震災に支援を行って来ました。今回一関ふるさと会より235萬余の義援金を贈りました。各団体に於ても古里復興のため支援されたことと存じます。平泉世界文化遺産登録が大きな希望となりました。平成23年10月10日定期総会を上野グリーンパークで開き約100名が出席古里復興支援を決議し散会した。

鎌倉岩手県人会

会長　早川正行

鎌倉岩手県人会は5月22日、北上市の「和賀江島清掃団」と共に清掃活動に参加しました。鎌倉市の材木座海岸の「和賀江島」は鎌倉幕府の執権北条泰時の時代に築かれた我が国最古の築港遺跡ですが、この工事を担ったのが和賀三郎盛綱という伝説が残されております。和賀郡地域を治めていた殿様が築いたという伝説のロマンを求めて、毎年、北上市から清掃団が訪れており、当会との交流会を行いました。

在京関中一高会

副会長　清野　翼

「平泉の伝統を誇り、関高魂で、郷里の復興を支えよう」をスローガンに128名が出席、23年度総会を6月19日、大塚のホテルで開催。一関からの来賓の大震災の報告を傾聴。講演は「もっと知ってほしいスウェーデン」と題して、昭和37年卒のヤンソン柳沢由実子氏。彼国の危機管理を例に、日本の震災対策に提言。400名近い会員から募金した義援金を、母校校長に贈呈。復興を祈念して散会。

釜石はまゆり会

事務局長　藤原孝次

東日本大震災では釜石市周辺でも多くの尊い人命や財産が一瞬にして失われた。釜石はまゆり会（首都圏会員約3000人）は震災後直ちに被災者支援活動として義援金募集を開始、企業や全国の釜石ゆかりの人も含めて約3500万円強が集まった。4月から8月にかけて数次にわたり釜石市・大槌町・山田町に送金した。現在も多くの会員が懸命に物心両面からの救援活動を続け地元との絆を一層深めている。

ふるさと大槌会

会長　金崎雄三郎

会員名簿の復活と拡充を目指して

ふるさと大槌会は、昨年3月11日の東日本大震災と大津波により、会員名簿（首都圏六百名分・役場保管）流出・毀損したため、現地支援の連絡網が一時途絶えました。会員有志の努力により現在二百名分の名簿を確保したところです。本年度は若い世代を含めた会員名簿の復活と拡充を図るとともに、大槌町と連携を密にし、ふるさと大槌の復興創造支援活動を行ってまいります。

葛巻ふるさと会

会長　落宰房夫

平成23年8月15日（月）に葛巻町の「ふれあい宿舎・グリーンテージ」で「葛巻ふるさと会」20周年記念事業の記念植樹・総会・記念式典・祝賀会が会員や町民の参加をいただき盛会に開催されました。会の30年に向かって町の皆さんと一体となり元気な町づくりに参加し、東京の「ふるさと会」も新たな組織づくりをし若い人を交えた、より一層の活発な会運営をし、会員の皆さんと町の絆を深めて行こうと決意をいたしました。

花巻南高校同窓会

東京支部副会長　有田睦子

平成二十三年度、第五十八回総会は四月十日上野精養軒で開催されました。三月十一日東日本巨大地震が起き実施が危ぶまれ協議しこういう時に私達の真意が伝えられる。人数が少なくても義援金募集を兼ねた会を開く事にし進行し精養軒さんも了解して頂き会員一丸となって実施し、目標額を大巾に越える額になりました。ご協力ありがとう。被災された方々に私達の気持ちが伝えられる様に本校を通して送って頂きました。頑張れ、三陸、早く美しい元の海辺にと祈っております。

八幡平ふるさと会

事務局長　小野沢栄治

毎年5月の最終日曜日に、日暮里の「ホテルラングウッド」でふるさと会を開催しています。どこのふるさと会でも、マンネリ、高齢化で、参加者の減少に頭を悩ましていると思います。案内状は1200人に発送し、210人が出席しています。今年は市からも、市長始め議会議員、商工会等関係者がはせ参じて頂きました。郷土芸能の方達も、順番に東京まできて芸能を披露して頂き、また協賛会社からも商品を提供して頂き、抽選会で会を盛り上げていただいています。参加者数の確保には、名簿管理委員会が重要な役割を果たしている。ふるさと会へ参加して、いっときのノスタルジアに浸るのも良いものです。

在京金ヶ崎人会

幹事　松本めぐみ

第二十六回金ヶ崎人の集いは、平成二十三年十月二十三日（日）八重洲富士屋ホテルにて開催。首都圏はもとより金ヶ崎町からの出席者も多く、久々の再会に大いに盛り上がった。今回は東日本大震災で亡くなられた方々への黙祷に始まり、記録映画「むかしの暮らし」を鑑賞し、一同大きな輪になり「北国の春」を合唱。ふるさとへの想い、楽しい時間の余韻を感じつつ、終幕した。

滝沢ふるさと会

滝沢ふるさと会事務局（滝沢村企画総務部企画総務課内）

滝沢ふるさと会の総会・交流会を平成23年2月6日に東京都内のベニーレ・ベニーレで開催し、約60人の参加者の皆さんはふるさと滝沢の思い出を語り合い交流を深めました。

約1か月後の3月11日、東日本大震災が発生。被災された皆さんに心よりお見舞い申し上げますとともにお亡くなりになられた皆さまのご冥福をお祈り申し上げます。

なお、写真は震災前に行われた総会交流会の模様です。

町田市岩手ふるさと会

事務局長　伊藤忠一

昨年3月11日の東日本大震災の救援・支援活動にふるさと会として出来ることを探していろいろな活動に取り組んだ。3月末と4月初めに募金活動を行った。

6月には大震災直後の被災地写真展を開催、FMの番組に協力し実情を多くの市民に紹介した。被災地支援の行事に積極的に協力、参加している。今春、被災地慰霊の旅行を計画している。

北上ふるさと会

会長　渡邊嘉二郎

平成23年度、総会、情報交換会、及び懇親会が10月23日東京ガー

KAWAGUCHI F·C·C
川口印刷工業株式会社
東京支店
東京支店
〒114-0011 北区昭和町 3-8-2
TEL.03-3894-0101
FAX.03-3894-7991
本社
〒020-0241 盛岡市羽場 10-1-2
TEL.019-632-2211

KOIWA 小岩金網株式会社
代表取締役　西村専次
〒111-0035 東京都台東区西浅草三丁目二〇番一四号
電話 〇三―五八二八―七六八八
奥州大使・ふるさと平泉会会長

株式会社 三和
代表取締役　齋藤昭彦（盛岡市玉山区出身）
〒107-0052 東京都港区赤坂一―十七―六五―四一一
電話 〇三―三五八六―八〇五五
FAX 〇三―三五八三―一五九四

司法書士法人黒澤合同事務所
代表社員　黒澤功記
東京都中野区中野四丁目四番十一号 第十二南日本ビル
電話 〇三―三三八八―九六三八
（一関第一高等学校 昭和三十三年卒）

都市計画コンサルタント
大和測量株式会社
代表取締役　菅田修
盛工同窓会東京支部長
〒151-0061 東京都渋谷区初台一―八―六
電話 〇三―三三七〇―一五八八

デンパレスで開催された。北上新市長さんを始め関係各位のご出席のもと盛大に催され高橋敏彦新市長より去る3月11日未曾有の東日本大震災に見舞われた被災者の皆様を市では582名を受け入れておられると報告された。又県内においても北上市は人口が年々増加の傾向にあると紹介された。民話、北上鬼剣舞と盛会の内に閉幕した。

東京大野つばさ会

会長　福島義雄

東京大野つばさ会50周年記念「ふるさと交流まつり」

1961年（昭和36年）旧大野村（旧種市町と合併し現洋野町）から上京した若い就職者が互いに助け合い、辛抱強い努力を励ます目的で結成した同郷会「ベゴッコの会」が昭和62年に「東京大野つばさ会」に改称し、会員相互の交流、親睦を図り、ふるさとの発展を願い活動を展開してきました。平成23年をもって通算50年を迎え、11月20日（日）上野東天紅平成ホールで恒例の「ふるさと交流まつり」をさらに盛大に開催できました。東日本大震災の自粛ムードを乗り越え、めざせ！復興をテーマに、町長はじめ瀬川会長にもご出席頂き、来賓、在京者、町民約300名以上の出席者で賑わい、先達の方々の努力に感謝するとともに、更なる発展を誓い合いました。

在京盛岡太田会

事務局長　古川賢二

平成二三年度は三月の痛ましい東日本大震災及び原発問題の影響で五月開催予定を秋口まで延長し、十月三十日に恵比寿ガーデンプレイス三九階の展望レストラン街の『北海道』店にて総会・懇親会を開催した。総会では幅広い連携と若返りを狙いとする役員改正の重要案件を満場一致で承認、成功裏に閉会。

続く懇親会では、再会を祝し、ビールで乾杯、三九階からの街並みを展望しながらカニ料理を堪能し、近況や故郷の話に花が咲き、有意義で楽しいひと時であった。会員の高齢化に伴う健康や介護問題等で参加人数の減少する中、新役員による若手会員の掘り起こしなど、会全体の若返りの取り組みもして行きたい。

在京一戸人会

会長　清川久壽

本会は、発足以来三十九年、会員数は年毎に減少傾向にあり、現在200名余の弱少団体である。年の初めに新年の集い、六月には、郷里から町長をはじめ県議、町議、商工会長等のお歴々を招いて総会、懇親会を開催し、十一月半ばには奥多摩の御丘、多摩川の河原で、ひっつみ、へっちょこ団子を手作りしての野外パーティーを催すのが恒例となっている。いずれの催しも70名前後の会員で、歌あり、踊りありで大いに盛り上がる。多少寂しいのは、方言が若者の間から忘れ去られて行くことである。山川草木を共有する同胞の集いは絶やさずに続けて行きたいと思っている。

在京大迫人会

会長　菊池　裕

去る10月30日開催の在京大迫人会は大正5年に発足し今年で95周年の節目を迎えました。記念事業として八木巻神楽公演（東日本大震災チャリティ＝見学者からの義援金10万円弱寄付）及び会誌「郷愛」を発行しました。八木巻神楽は450年前から花巻市大迫町外川目八木巻に伝わる市の無形文化財です。大迫の「神楽の日」には、定期公演の一翼を担い若手も多く人気上昇中の神楽団体で当日も大好評でした。一方、会誌「郷愛」は5年ぶりに発行された54ページもの。表紙は早池峰神社の例大祭の風景、記事は会員有志のふる里への想いが随想や短歌で綴られています。本会はあと5年で100周年を迎える事から、さらに「きずな」を深め、会員相互そして故郷の一層の発展に繋げたいと思っています。

岩手川崎ふるさと会

会長　及川忠雄

岩手川崎ふるさと会は、2011年11月23日にアルカディア市ヶ谷で、約90名の会員が出席して開かれた。1987年に180名が参加して発足してから25周年を迎え、ふるさとからの来賓も参加し総会を祝った。発足当時は日本全体が成長期にあったが、90年以降は失われた20年といわれ停滞感があるが、この伝統を守り更に発展を目指している。ことしは、東日本大震災でふるさとの中断した花火大会の復活をめざし、義援金募集を会員に働きかけ盛り上げている。今後、若い会員とベテランの融合が期待される。

湘南岩手県人会

会長　及川忠秋

第79回総会・懇親会を平成23年6月11日、横須賀セントラルホテルにて開催。84名参加し盛大に行う。3月11日の東日本大震災は想像を絶する被害の大きさでした。亡くなられた多くの人々のご冥福を心よりお祈り申し上げると共に一刻も早い復旧、復興を願う気持ちです。総会は、ご来賓の吉田横須賀市長（写真）、岩手県人連合会瀬川会長及び、他の友好団体のご挨拶があり、議案は原案通り承認。懇親会は、カラオケ、などで盛り上がり「北国の春」を合唱再会を誓って終了した。

21世紀の人材を育む【岩手県学生会館】
公益財団法人　岩手県学生援護会
代表理事　鈴木　勲
〒171-0043　東京都豊島区要町二―五―五　岩手県学生会館内
電　話　〇三―三九七二―四七八三

小さなお菓子に真心をこめて
株式会社 鳴のぶ 東京支店
〒105-0004　東京都港区新橋一―五―七新橋NFビル二階
電　話　〇三―三五〇九―六六四八
FAX　〇三―三五〇九―六六七三

岩手県産品へのご支援、心より感謝申し上げます。
いわて銀河プラザ
岩手県産㈱
代表取締役社長　和嶋憲男
〒104-0061　東京都中央区銀座五―十五―一南海東京ビル一階
電　話　〇三―三五二四―八二一五
FAX　〇三―三五二四―八二一八

大吟醸【ふるさとの山に向かひて】純米酒
日本酒 あさ開
Since 1871
株式会社あさ開
岩手県盛岡市大慈寺町10-34
TEL 019-652-3111
FAX 019-624-4303

内外有名作家の美術品評価鑑定
日本画、油彩画、陶磁、茶道具、中国骨董全般
有限会社ギャラリーみなと
東京都中央区銀座5―15―1南海東京ビルSP1124
電　話　03―3574―9566
東京岩手美術会会員　後援画廊

在京田野畑村ふるさと会

幹事長　前原克郎

在京田野畑村ふるさと会では、7月24日渋谷「庵GURI」で毎年行われる総会懇親会に代わる「田野畑村にエールを送る会」を行いました。全員で黙祷、明戸浜の大津波と村内被災直後の惨状ビデオ上映と写真などの情報交換を行い、集まった会員全員が唖然とした様子でした。11月12日は早稲田大学構内で「田野畑村の未来を語る会」と言う、村民、在京者インタビュー映像を用いての討論会がありました。

ふるさと矢巾会

副会長　高橋大新

先の東日本大震災の際は、当ふるさと矢巾会は役員会において会員から義援金を募ることを決定し、全会員に義援金の趣旨書と郵便振込み用紙を郵送したところ100万円の義援金が集まった。早速それを矢巾町役場経由で物産交流のある普代村役場に届けたところ、それらを利用して小型漁船を完成させその漁船に「やはば丸」と命名した旨、岩手日報に掲載されました。今後「やはば丸」を活用し、早く普代村の漁業復興・復旧に役立てて欲しいと全会員共々願っております。

前沢ふるさと会

会長　千葉斗田

昨年11月23日（祝）に総会と交流会を、八重洲富士屋ホテルで開催致しました。昨年の3月11日に発生した東日本大地震災害・大津波災害による影響が今・現在も続いている状況であります。一昨年まで発行致した「たばしね」を昨年、休刊にせざるを得なかった事は大変残念だった事でありました。今後検討会を持ちまして再刊を致したく思っています。今年は「辰年」であり希望の年に致したく思っております。

在京いさわ会

事務局長　高橋　強

六月は恒例の「いさわのつどい」を開催する予定月になっていましたが、今年は東日本大震災という未曾有の大災害に見舞われました。こんな時期だからこそ開催して皆さんとお会いし元気を喜び合いたいという気持ちもありましたが、やはり被災地をいたむ気持ちを大切にし支援の気持ちを持ち今年は中止にすることに決定致しました。いさわ会として義援金の募金活動を行い多くの会員の皆様からご理解を頂き、少しでも故郷のお役に立てればと募金にご協力して頂きました。活動を通して「在京いさわ会」の意義を感じ、来年は第二十四回・二十五回合併会を開催したいと考えております。いさわ会も来年二十五周年を迎えます、記念総会として成功させるべき準備を致しております。

東京盛岡ふるさと会

中川政則

23年度の総会では、復興支援の取り組みについて市の担当者から説明を聞き、多くの会員の皆様から共感の声が寄せられました。ふるさと会としても、今年は地元の食材を食べて復興を応援しよう！ということで、津志田芋の子や行者にんにくウィンナー、新鮮野菜などを取り寄せ、秋の味覚に舌鼓を打ちながらふるさと盛岡を懐かしみました。

※12月には今年も会員で盛岡文士劇を観劇します。

遠野高校同窓会首都圏支部

会長　正一　恂

「遠野市の支援活動を支援する」

3月11日東日本大震災発生から現在まで、遠野市は釜石、大船渡、陸前高田の三市と大槌町などの沿岸被災地の救援、復旧活動に奔走しています。救援物資の提供はもとより、全国から集結するボランティアの役割分担の段取りなど、ハード・ソフト面での貢献が大きかった。救援、復旧活動にはかなりの経費を必要としている。そこで、遠野高校首都圏同窓会では遠野市の支援活動に対する支援の募金をしたところ多数の会員から多大なるお力添えを頂き、遠野市に寄付をして来た。

在京江刺人会

副会長　廣野照海

3月の東日本大震災には個別に募金に協力、当会は首都圏胆江ふるさと会の当番幹事として産土（うぶすな）の地奥州市、金ヶ崎町の被害状況について協議、募金はそれぞれの加盟団体が独自に取り組みました。6月3日小澤潔・前会長が逝去され掛け替えない人材を失いました。小澤氏は会社を設立、発明した化学機械を製造販売し公害問題解明に貢献された方でした。謹んでご冥福をお祈りいたします。

江刺ふるさと会

事務局長　及川　伸

江刺ふるさと会の総会「江刺ふるさとの集い」が、11月20日、ライオン銀座7丁目店で、総勢108名の会員が参加され開催されました。総会では、奥州市から市長（代理で菊地江刺総合支所長が出席）、佐藤市議会議員、海鋒商工会議所副会頭、荻田観光物産協会副会長の方々が奥州市から来賓とし出席されました。昨年は、東日本大震災への義援金を募集したところ、会員の皆さんから総額22万円が集まり、その義援金は、本総会にて、江刺ふるさと会の菅原会長から菊地江刺総合支所長へ手渡されました。宴席のイベントとして、落語家桂枝太郎師匠（岩手県出身の落語家としては初となる真打、岩谷堂高校卒）による落語が催され、笑いと興奮で懇親会は盛り上がりました。宴半ばには、恒例となっております江刺甚句まつりの42歳年祝連（今回は禄桜会）の演舞披露があり、それに続いて、参加者全員で江刺甚句おどりを行い会場に会員の大きな輪ができました。

ふるさと普代会

会長　中野健治

10月30日、東京ガーデンパレスに於いて第23回「ふるさと会の集い」を、出席者70名、故郷から村長・諸団体代表、他来賓ご臨席のもと開催いたしました。今年は、大震災被災からの復旧・復興について、ふるさと普代村を応援することをメインテーマとして行われ、普代村が再び「日本一の海の幸」をこれまで以上豊富に提供できるように、その環境が一日も早く整うことを全員で祈りながら、盛会のうちに終了しました。

インターハイ・ウエイトリフティング完全優勝

岩谷堂高校在京同窓会会長　横山邦夫

母校は一昨年四月に岩谷堂農林高校と統合し、新生「岩谷堂高等学校」となりました。これに伴い同窓会も統合されました。在京同窓会総会は、隔年で開催する事となっており、二三年はお休みで、二四年九月九日に銀座七丁目ライオンで開催する事（確定）にしております。総会には岩手県初の真打ちとなった落語家で平成七年度卒業の「桂枝太郎」師匠にも出席をお約束させて頂いております。

母校は、お舘山から根岸の丘へ移りましたが、十一月五日に建設整備が遅れていた体育館、グラウンド等の完成を待って、新校舎落成記念式典が新設になった第一体育館で関係者多数の出席の元行われ、在京同窓会からも出席しました。記念式典では、在校生の艾（ヨモギ）幸太君（三年）がインターハイ・ウエイトリフティング競技「男子56kg級」でスナッチ、クリーン&ジャーク、トータルの三種目制覇

で完全優勝という快挙を達成した事が紹介されました。東日本大震災の復旧復興に向け大いなる勇気と希望を与えられた様な気持になりました。今後のさらなる活躍を期待したいと思っております。

大原同郷人会

幹事長　阿部克也

平成23年度の大原同郷人会は9月6日　川崎駅ビル、カメリアホールで開催された。3月に発生した東日本大震災で被災した郷土岩手の人々へ、参加者の気持ちを込め義捐金を送った。毎年この集いを楽しみに宮城や長野からも参加される人もいる。郷里を思い、友人や兄妹の元気な姿を確かめ合う場として、郷里の仲間や遠く離れた田舎の情報交換の場として、これからも郷里の仲間に喜ばれる場となるように、末永く続いてゆくことを願っている。

「いわてまち大縁会」を銀座で開催

岩手町ふるさと会会長　及川喜一

首都圏の企業人や町ゆかりの方々に岩手町の「ヒト」「モノ」「コト」を知ってもらおうと8月20日、町の主催で「いわてまち大縁会」が銀座のレストランで開催され、約140人が参加し、町からは町長はじめ議会議員や農協、商工会役員のほか、生産者の代表など5人が出席し、それぞれ町のピーアールに努めました。また、スペシャルゲストに脚本家の内舘牧子氏を招き、「岩手町の魅力」と題したミニ講演会も行われ、会は大いに盛り上がりました。我が「岩手町ふるさと会」からも役員をはじめ多くの会員が参加し、改めて「ふるさと岩手町」の魅力を再認識しました。

高校総体で福岡高校が優勝

在京二戸人会会長　五日市　進

大晦日から元旦にかけ記録的大雪で31日より停電発生、1月4日完全回復で始まり3月11日の東日本大震災、9月21日の台風15号（遂に犠牲者1名）と大災害の平成23年でした。劇団四季による金田一を舞台に描かれたミュージカル「ユタと不思議な仲間たち」が東日本大震災を支援するツアーとして実施されました。平成23年度高校総体男子弓道競技で福岡高校が優勝、福岡工業高校が準優勝という快挙を成し遂げました。

東京福陵会会長　小向將介

母校福岡高校弓道部は全国大会で大活躍しております。23年のインターハイで男子が優勝。山口国体では、福岡高、福岡工の混成チームが近的で第3位、遠的で準優勝と実力を示しました。過去では全国高校選抜大会で、17年に優勝、翌年には準優勝しております。24年3月の全国高校選抜大会にも県代表として、男女とも団体戦と個人戦の出場権を得ており、活躍が期待されております。

第3回さんりく大船渡東京タワーサンマ祭り

さんりく大船渡人会　事務局　佐藤和彦

9月23日過去最高の来客数が集った。震災により開催が危ぶまれたが、関係者の熱意で実現した。好天にも恵まれ、前日大船渡港に水揚げされた新鮮サンマ6千匹を求めて、来場者は約1万2千名に及んだ。今年は「さんさ踊り」や高円寺阿波踊り「吹鼓連」の友情出演もあり会場は興奮に包まれた。

また地元出身歌手「大沢桃子さん」「HAMAさん」や大船渡サンマの応援歌「おらサンマ」の「XUXU」も応援に駆け付け大拍手が寄せられた。

サッカー16度目の全国大会出場

盛商同窓会東京支部　幹事長　工藤三男

東京支部は将来に向けて役員改選を行った。先輩が築いてきた伝統の継承と後輩達が気軽に参加してもらえる体制を考慮しての若返りである。新しい人事のスタート時に東日本大震災があり、多くの会員が悲しんでいる中、サッカー部全国大会出場の輝かしい快挙に、東京支部一同喜びに湧いている。5年前の再来となるか、2回目の全国制覇に期待します。

文部科学大臣奨励賞　受賞

東京柏葉会幹事長　菅野　巧

東京支部総会は4月17日　銀座sun—mi高松にて開催　3月11日大震災後で新幹線が寸断されているにも拘らず本部より多忙の中　前原先生　新川先生が遠路自家用車にて出席され　心の温まる懇親会でした。震災前　我が母校には明るい話題「時事通信社教育奨励賞優秀賞・文部科学大臣奨励賞」受賞　この賞は本校の長年にわたる地域の特性を学び、課題の解決を狙う　教育活動と実績が評価され選ばれたものです。母校の快挙に同窓生も喜びを　深めております。

プロボクシングWBA世界チャンピオン

新座市いわてつどいの会会長　千葉重信

昨年は新座の会も震災の為に家族友人を亡くされたり色々御座いましたが会員の協力で楽しく活動する事が出来た。又黒工の後輩がプロボクシングWBA世界チャンピオンに成り岩手に大いに勇気を与えてくれ、黒工拳闘部で活躍した人達にも大いに誇りと自信を与えた。八重樫東君有難うと言いたい。今年の4月7日8日の新座市のすぐそこ新座春祭りでは総合運動公園広場で、我が岩手も大いに郷土の自慢観光宣伝販売をします。

「軽トラ市」発祥の町

在京雫石町友会事務局長　高畑昭四郎

総会、交流会は「東日本大震災を支援する会」として六月二十五日開催しました。故郷雫石町は沿岸地区から458名余の被災者を受け入れ、また被災地への物資支援、人的援助をしてきたので、会員からの募金30万円を第一次義援金として寄贈しました。秋にはふるさと雫石町の元祖「軽トラ市」に特別参加して収益金を町に寄贈しました。また雫石町で始めた「軽トラ市」が今や全国に広まりつつありますが、「元祖・軽トラ市」としての活動が国土交通省から表彰されました。

「東磐井郡が消える」

在京藤沢郷友会副会長　熊谷　博

藤沢町は昨9月26日一関市に合併しました。これで東磐井郡の名が発展的に消える。縄文人の火焔土器を彷彿させる藤沢野焼祭を故岡本太郎が見てつぶやいた。「ここには縄文人がたくさんいる。ここから縄文人をどんどん増やし日本中、世界中、あの祭りに参加している皆さんのような生き生きとした顔、動きが宇宙に満ちていく、その原点が藤沢であってほしい」と。町のあちこちには縄文土器が町をかざる。加盟団体としての活動は従来通りです。

加盟団体の集い開催一覧

2012年予定

団体名	開催日				場所
滝沢ふるさと会	24年	1月	22日		リストランテ　ベニーレ・ベニーレ
葛巻ふるさと会	24年	2月	12日		東京ガーデンパレス
在京藤沢郷友会	24年	4月	1日		ホテルグランドパレス
花巻南高校同窓会東京支部	24年	4月	8日		上野精養軒
東京宮古同郷会	24年	4月	8日		東京ガーデンパレス
東京柏葉会	24年	4月	21日		銀座ｓｕｎ−ｍｉ高松
在京盛岡太田会	24年	5月			未定
釜石はまゆり会	24年	5月	26日		ホテルラングウッド
水農同窓会東京支部	24年	5月	27日		日本教育会館
八幡平ふるさと会	24年	5月	27日		ホテルラングウッド
岩手町ふるさと会	24年	6月	2日		東京グリーンパレス
久慈地区高校東京同窓会	24年	6月	9日		渋谷庵GURI
ふる里山田同郷の会	24年	6月	17日		東京ガーデンパレス
在京いさわ会	24年	6月	19日	予定	未定
盛商同窓会東京支部	24年	6月	23日		東京ガーデンパレス
在京関中一高会	24年	6月	24日		ホテル・ベルクラシック東京
在京雫石町友会	24年	6月	30日		ホテルラングウッド
東京岩水会	24年	6月	30日		東京ガーデンパレス
東京福陵会	24年	7月	7日		アルカディア市ヶ谷（旧私学会館）
在京花巻人会	24年	7月	7日		八重洲富士屋ホテル
岩谷堂高校在京同窓会	24年	9月	9日		銀座ライオン・七丁目店
大原同郷人会	24年	9月			未定
一関ふるさと会	24年	10月	9日		上野グリーンパーク
町田市岩手ふるさと会	24年	10月			ホテル・ラポート千寿閣
在京大迫人会	24年	10月	13日		日本教育会館
北上ふるさと会	24年	10月	21日		東京ガーデンパレス
首都圏水沢人会	24年	10月	27日		日本教育会館
さんりく大船渡人会	24年	10月	28日		東京ガーデンパレス
在京金ヶ崎人会	24年	10月	28日		八重洲富士屋ホテル
在京石鳥谷町人会	24年	11月	5日		上野精養軒
遠野高校同窓会首都圏支部	24年	11月	11日		肉の万世本店
ふるさと矢巾会	24年	11月	11日		大森東急イン
久慈ふるさと会	24年	11月	17日		アルカディア市ヶ谷（旧私学会館）
前沢ふるさと会	24年	11月	23日		八重洲富士屋ホテル
岩手川崎ふるさと会	24年	11月	23日		アルカディア市ヶ谷（旧私学会館）
東山町ふるさと会	24年	11月	25日		上野グリーンパーク
江刺ふるさと会	24年	11月	25日		銀座ライオン・七丁目店
鎌倉岩手県人会		未定			
在京二戸人会		未定			
ふるさと住田会		未定			
東京盛岡ふるさと会		未定			

2011年実施

団体名	開催日			場所
滝沢ふるさと会	23年	2月	6日	リストランテ　ベニーレ・ベニーレ
花巻南高校同窓会東京支部	23年	4月	10日	上野精養軒
東京宮古同郷会		中止		
東京柏葉会	23年	4月	17日	銀座ｓｕｎ−ｍｉ高松
鎌倉岩手県人会	23年	4月	24日	銀座アスター鎌倉賓館
ふるさと住田会		中止		
水農同窓会東京支部	23年	5月	29日	日本教育会館
久慈高校同窓会東京支部		中止		
八幡平ふるさと会	23年	5月	29日	ホテルラングウッド
岩手町ふるさと会	23年	6月	4日	東京グリーンパレス
ふるさと平泉会	23年	6月	12日	浅草ビューホテル
盛商同窓会東京支部	23年	6月	18日	東京ガーデンパレス
在京関中一高会	23年	6月	19日	ホテル・ベルクラシック東京
久慈地区高校東京同窓会	23年	6月	11日	渋谷庵GURI
在京雫石町友会	23年	6月	25日	ホテルラングウッド
千厩高校同窓会東京支会		中止		
在京いさわ会		中止		
ふる里山田同郷の会		中止		
東京福陵会	23年	7月	2日	アルカディア市ヶ谷（旧私学会館）
在京花巻人会	23年	7月	2日	八重洲富士屋ホテル
東京岩水会		中止		
在京田野畑村ふるさと会	23年	7月	24日	庵ＧＵＲＩ
葛巻ふるさと会	23年	8月	15日	葛巻町ふれあい宿舎

団体名	開催日			場所
大原同郷人会	23年	9月	6日	川崎駅ビルカメリアホール
在京藤沢郷友会	23年	9月	26日	ホテルグランドパレス
一関ふるさと会	23年	10月	10日	上野グリーンパーク
さんりく大船渡人会	23年	10月	16日	東京ガーデンパレス
町田市岩手ふるさと会	23年	10月	16日	ホテル・ラポート千寿閣
在京二戸人会	23年	10月	8日	東京グリーンパレス
在京金ヶ崎人会	23年	10月	23日	八重洲富士屋ホテル
北上ふるさと会	23年	10月	23日	東京ガーデンパレス
東京盛岡ふるさと会	23年	10月	22日	ホテルグランドパレス
在京大迫人会	23年	10月	30日	日本教育会館
在京盛岡太田会	23年	10月	30日	北海道恵比寿ガーデンプレイス店
首都圏水沢人会	23年	10月	29日	日本教育会館
久慈ふるさと会	22年	11月	5日	アルカディア市ヶ谷（旧私学会館）
遠野高校同窓会首都圏支部	23年	11月	13日	肉の万世本店
在京石鳥谷町人会	23年	11月	6日	上野精養軒
ふるさと矢巾会	23年	11月	12日	大森東急イン
江刺ふるさと会	23年	11月	20日	銀座ライオン・七丁目店
前沢ふるさと会	23年	11月	23日	八重洲富士屋ホテル
岩手川崎ふるさと会	23年	11月	23日	アルカディア市ヶ谷（旧私学会館）
盛工同窓会東京支部	23年	11月	26日	ホテルラングウッド
ふるさと大槌会	23年	12月	10日	新日鉄代々木倶楽部
東山町ふるさと会	23年	11月	27日	上野グリーンパーク

久慈ふるさと会

会　　長　生平　幸立

連絡担当　　間　重二
〒207-0012　東大和市新堀2-1097-42
TEL 042-564-7263

花巻南高校同窓会東京支部

支 部 長　矢野　光子
顧　　問　山口　妙子

連絡担当　　有田　睦子
〒106-0045　東京都港区麻布十番2-19-7
麻布網代マンション301
TEL・FAX 03-3451-0746

在京ふるさと浄法寺会

会　　長　清川　和廣
副 会 長　獅子内　栄子
副 会 長　舘　　與吉
副 会 長　砂子田　薫

連絡担当　　清川　和廣
〒351-0115　和光市新倉8-17-25（株）ワンズリプラスチックス
TEL 048-463-5588　FAX 048-463-5665

水農同窓会東京支部
（あひる会）

支 部 長　村上　修治

連絡担当　　小野寺　貢
〒359-1111　所沢市緑町3-36-10
TEL・FAX 04-2924-4545

ふるさと玉山会

会　　長　村山　登

連絡担当　　斎藤　昭彦
〒107-0052　港区赤坂2-17-65-411（株）三和内
TEL 03-3586-8055　FAX 03-3583-1594

紫波町ふるさと会

会　　長　藤原　洋雄
幹 事 長　伊藤　正二

連絡担当　　伊藤　正二
〒251-0873　藤沢市みその台3-3-101
TEL 0466-82-0830

在京金ケ崎人会

会　　長　小島　守正
事務局長　矢郷　豊

連絡担当　　小島　守正
〒351-0101　和光市白子3-3-7
TEL・FAX 048-462-8754

雫石高校東京同窓会

会　　長　主浜　誠
事務局長　櫻田　禮吉

連絡担当　　櫻田　禮吉
〒234-0053　横浜市港南区港南台9-19-1-402
TEL・FAX 045-834-0551

大原同郷人会

会　　長　吉田　いと
幹 事 長　阿部　克也

連絡担当　　阿部　克也
〒241-0817　神奈川県横浜市旭区今宿2-52-4
TEL 045-364-6526

ふるさと大槌会

会　　長　金崎　雄三郎
顧　　問　松橋　暉男
幹　　事　松橋　雅平

連絡担当　　金崎　雄三郎
〒181-0013　東京都三鷹市下連雀3-32-15-608
TEL・FAX 0422-26-7422

べごっこ会
（在京国税岩手県人会）

代　　表　藤原　重光

連絡担当　　高橋　孝一郎
〒110-0003　東京都台東区根岸1-10-15
下田ビル302号
TEL 03-3876-2907

滝沢ふるさと会

会　　長　上田　常恭
副 会 長　高橋　礎
佐藤　毅

連絡担当　　（事務局長）加賀谷　建
〒020-0192　岩手県岩手郡滝沢村鵜飼字中鵜飼55番地
滝沢ふるさと会事務局（滝沢村企画総務部　企画総務課内）
TEL 019-684-2111内線331　FAX 019-684-1517

遠野高校同窓会首都圏支部

会　　長　正一　恂
副 会 長　佐々木　誠
副 会 長　吉原　サダ

連絡担当　　阿部　武
〒340-0831　八潮市南後谷719-37
TEL・FAX 048-996-4958

在京田野畑村ふるさと会

会　　長　小原　八郎
副 会 長　上村　実川喜
副 会 長　鈴木　信平
幹 事 長　前原　克郎

連絡担当　　前原　克郎
〒355-0214　埼玉県比企郡嵐山町志賀222-68
TEL.FAX 0493-62-6834

岩手県人聴力障害者会

会　　長　桑山　大一

連絡担当　　桑山　カヨ
〒174-0046　東京都板橋区蓮根3-12-29
第5ベルハイツ206号
FAX 03-3967-2317

江刺ふるさと会

会　　長　菅原　忠雄
事務局長　及川　伸

連絡担当　　菅原　忠雄
〒170-0005　豊島区南大塚2-42-3-1104 千葉事務所内
TEL 03-5395-7224　FAX 03-5395-7229

在京一戸人会

会　　長　清川　久壽
幹 事 長　坂本　俊雄

連絡担当　　清川　久壽
〒165-0035　中野区白鷺2-50-15-1553
TEL 03-3338-8849

釜石はまゆり会

会　　長　金山亜希雄
副 会 長　金野　克佐
副 会 長　岩井　文子

連絡担当　　藤原　孝次
〒101-0054　千代田区神田錦町3-19-21協材興業(株)
TEL 03-5280-2282　FAX 03-5280-2285

盛工同窓会東京支部
支部長　菅田　修
副支部長　山崎　重人
笹田　学
連絡担当　鈴木　正敏
〒131-0033　墨田区向島3-14-10 サンハイム305
TEL・FAX 03-3829-2248

在京大迫人会
会長　菊池　裕
副会長　佐藤　充功
連絡担当　（事務局長）佐藤　充功
〒349-0114　埼玉県蓮田市馬込1398-2
TEL 048-769-3290

ふる里山田同郷の会
会長　小川　椒弘
副会長　昆　萬嗣雄
副会長　湊　武美
連絡担当　佐藤　満
〒343-0821　埼玉県越谷市瓦曽根1-6-6
TEL・FAX 048-966-4663

在京石鳥谷町人会
会長　高橋　弘美
連絡担当　大竹　雅夫
〒187-0031　東京都小平市小川東町1817-39
TEL・FAX 042-332-3025

在京藤沢郷友会
名誉会長　佐藤　健男
会長　小野　春芳
連絡担当　熊谷　博
〒194-0043　町田市成瀬台3-39-18
TEL・FAX 042-721-7623

湘南岩手県人会
会長　及川　忠秋
幹事長　波柴　勝三
事務局長　千田　洋
連絡担当　及川　忠秋
〒239-0801　横須賀市馬掘海岸4-1-14-107
TEL 046-842-1869

岩手町ふるさと会
会長　及川　喜一
連絡担当　及川　喜一
〒176-0021　練馬区貫井1-13-22-407
TEL 03-3990-9604

久慈地区高校東京同窓会
会長　椀平　邦夫（農林）
連絡担当　栃　由春（工業）
〒270-0023　松戸市八ヶ崎2-20-9
TEL 047-344-7619

水沢商業高校東京同窓会
会長　梅原　岑生
連絡担当　梅原　岑生
〒202-0011　西東京市泉町2-18-15
TEL 0424-23-0912

白梅同窓会　東京支部
会長　佐野　吉治
副会長　菅野　悠子
連絡担当　吉岡　玲子
〒154-0011　世田谷区上馬2-24-3
TEL 03-3412-7537

在京いさわ会
会長　小原　良子
連絡担当　事務局長　高橋　強
〒136-0071　江東区亀戸2-6-4-1017
TEL・FAX 03-3682-1381

さんりく大船渡人会
会長　櫻田　豊
事務局長　佐藤　和彦
連絡担当　佐藤　和彦
〒350-1109　川越市霞ヶ関北4-16-14
TEL・FAX 049-232-2167

東京宮古同郷会
（宮古会）
会長　白土　正治
連絡担当　平野　恵美子
〒124-0014　東京都葛飾区東四つ木3-46-6
TEL 03-3696-0567 FAX 03-3696-0595

在京関中一高会
（一関一高同窓会東京支部）
会長　柳澤　惇
連絡担当　清野　翼
〒168-0063　杉並区和泉4-29-3
TEL・FAX 03-3327-1501

ふるさと普代会
会長　中野　健治
副会長　富川　祐子
副会長　長根　福人
連絡担当　幹事長　野崎　和幸
〒230-0077　横浜市鶴見区東寺尾2-7-10
エクレール鶴見東寺尾101号
TEL・FAX 045-633-4844

東京岩水会
会長　白土　正治
幹事長　吉田　健彦
連絡担当　白土　正治
〒104-0045　中央区築地2-14-3 NIT築地ビル6F
（株）吉岡水産内
TEL 03-3542-7401　FAX 03-3545-4387

東京盛岡ふるさと会
会長　佐瀬　くらら
連絡担当　中川　政則
〒100-0012　千代田区日比谷公園1-3 市政会館5階
盛岡市東京事務所内
TEL 03-3595-7101　FAX 03-3595-7102

ふるさと矢巾会
会長　村松　充
幹事長　村井　雄一
連絡担当　高橋　大新
〒225-0016　横浜市青葉区みすずが丘1-33
TEL・FAX 045-974-0181

ふるさと花泉会
会長　奥住　公夫
連絡担当　皆川　弘美
〒164-0001　中野区中野4-4-11
TEL 03-3388-9638 FAX 03-3388-5861

在京東和町友会
会長　佐々木　幸三
連絡担当　佐々木　幸三
〒105-0004　東京都港区新橋1-9-6C01 新橋ビル8階
株式会社アドブレーン内
TEL 03-3289-1221 FAX 03-3289-1220

鎌倉岩手県人会
会長　早川　正行
副会長　熊谷　吉次
副会長　菊池　次男
連絡担当　早川　正行
〒253-0006　神奈川県茅ヶ崎市堤1069
TEL・FAX 0467-52-4669

ふるさと平泉会
会長　西村　専次
副会長　鈴木　喜佐人
同　高橋　智
連絡担当　（幹事長）伊藤　政人
〒300-1266　つくば市自由ヶ丘449-66
TEL 029-876-1039

首都圏水沢人会
会長　小場　篤
連絡担当　平澤　永助
〒167-0022　杉並区下井草3-28-15-205
TEL 03-5382-3322

在京二戸人会
会長　五日市　進
連絡担当　石輪　幸則
〒135-0034　江東区永代2-30-9　2F（株）栄光
TEL 03-3630-6226 FAX 03-3643-5337

一関市
在京江刺人会
会　　長　小野寺玉峰
副 会 長　廣野　照海
事務局長　小澤　安人

連絡担当　小澤　安人
〒114-0014　東京都北区田端6-3-5
TEL・FAX 03-3823-1877

大東高校首都圏同窓会
会　　長　菅原　啓氏
副 会 長　浅理　知彦
副 会 長　池野　とよ

連絡担当　菅原　啓氏
〒272-0025　市川市大和田3-25-17
TEL 047-370-7949

ふるさと住田会
会　　長　鈴木　勲
事務局長　熊谷　富雄
幹 事 長　安藤　タカノ

連絡担当　熊谷　富雄
〒339-0065　さいたま市岩槻区宮町2-2-34
TEL・FAX 048-757-6187

前沢ふるさと会
会　　長　千葉　斗田
副 会 長　鈴木　正輝
事務局長　千田　庄三

連絡担当　千葉　斗田
〒333-0862　川口市北園町13-1-503
TEL・FAX 048-266-9846

東京柏葉会
（盛岡農業高校同窓会）
会　　長　堀合　辰夫
幹 事 長　菅野　巧

連絡会担当　菅野　巧
〒134-0083　江戸川区中葛西3-27-18-304
TEL・FAX 03-5674-5619

四街道市岩手県人会
会　　長　朝橋　忠三
副 会 長　蟹澤　政志

連絡担当　藤澤　光雄
〒284-0001　四街道市大日449-5
TEL 043-423-2010

東京大野つばさ会
会　　長　福島　義雄
副 会 長　木村　寛

連絡担当　（事務長）渡辺　富男
〒104-0032　中央区八丁堀三丁目11-8 美和ビル4F
有限会社ウェーヴクリエーション内
TEL 03-5541-5005　FAX 03-5541-7592

千厩町ふる里会
会　　長　山口　紀代子
事務局長　村上　和男

連絡担当　（事務局長）村上　和男
〒111-0056　東京都台東区小島2-9-10
小島アートプラザ2F管理室
TEL 03-3861-0522　FAX 03-3862-5570

盛商同窓会東京支部
相 談 役　澤口　健児
支 部 長　立花　好三

連絡担当　（幹事長）工藤　三男
〒190-0022　東京都立川市錦町4-4-20
携帯　090-2621-1580

在京盛岡太田会
会　　長　佐藤　勇幸
副 会 長　権田　郁子
副 会 長　藤原　尚武
副 会 長　佐々木　利明

連絡担当　（事務局長）古川　賢二
〒245-0067　横浜市戸塚区深谷町281
TEL 045-852-2702

町田市岩手ふるさと会
会　　長　澤口　正男
副 会 長　照井　光夫
連合会幹事　阿部　洋

連絡担当　伊藤　忠一
〒194-0032　町田市本町田2523-7 ハ-22-209
TEL・FAX 042-792-4272

在京雫石町友会
会　　長　坂本　已由
副 会 長　上野　善男
副 会 長　新里　孝二

連絡担当　高畑　昭四郎
〒274-0815　船橋市西習志野3-37-4
TEL 047-463-7689

八幡平ふるさと会
会　　長　田村　啓造

連絡担当　（事務局）小野沢　栄治
〒120-0024　足立区千住関屋町17-15-1-1412
TEL・FAX 03-3870-7760

葛巻ふるさと会
会　　長　落宰　房夫
副 会 長　五老　辰雄
阿部　勝彦

連絡担当　落宰　房夫
〒273-0001　船橋市市場4-1-2-209
TEL・FAX 047-422-4876

みやもりふるさと会
会　　長　河野　忠功
副 会 長　多田　晃
幹　　事　宮崎　洋子

連絡担当　多田　卓二
〒197-0831　あきる野市下代継125-10
TEL 042-558-1314　FAX 042-558-1314

千厩高校同窓会東京支会
会　　長　村上　和男

連絡担当　（会長）村上　和男
〒111-0056　東京都台東区小島2-9-10
小島アートプラザ2F管理室
TEL 03-3861-0522　FAX 03-3862-5570

在京花巻人会
会　　長　瀬川　紘一

連絡担当　高橋　良光
〒100-0006　千代田区有楽町2-2-2
数寄屋橋大雅ビル3階
花巻市東京事務所内
TEL 03-3573-5773　FAX 03-3573-5727

北上ふるさと会
名誉会長　折笠　英夫
会　　長　渡邉　嘉二郎
副 会 長　菅野　建弘
高橋　寛

連絡担当　菅野　建弘　TEL 070-6664-6224
〒133-0052　江戸川区東小岩1-19-19

岩谷堂高校在京同窓会
会　　長　横山　邦夫
事務局長　伊東　　攻

連絡担当　千葉　健夫
〒170-0005　豊島区南大塚2-42-3-1104 千葉事務所内
TEL 03-5395-7224　FAX 03-5395-7229

釜石高校同窓会関東支部
支 部 長　石森　寛
事務局長　多田　傑
事務局次長　石井　満

連絡担当　多田　傑
〒242-0006　大和市南林間6-30-4
TEL・FAX 046-276-1722

東京福陵会
（福岡高校東京地区同窓会）
会　　長　小向　將介

連絡担当　古舘　成一
〒144-0052　東京都大田区蒲田5-48-10
ハイライフ蒲田205
TEL・FAX 03-6657-8827

一関市
東山町ふるさと会
会　　長　伊藤　公榮
副 会 長　小野寺　正明

連絡担当　小野寺　正明
〒300-1217　牛久市さくら台3-19-2
TEL 029-872-8367

一関ふるさと会
会　　長　伊藤　昭助

連絡担当　伊藤　昭助
〒208-0023　武蔵村山市伊奈平2-56-2
TEL 042-520-0788　FAX 042-560-5613

岩手川崎ふるさと会
会　　長　及川　忠雄
副 会 長　松枝　ヒロ子
副 会 長　澤田　時二

連絡担当　相澤　勝
〒300-2307　つくばみらい市板橋1861-14

岩手県人連合会ホームページのご案内

岩手県人連合会　　**検　索**

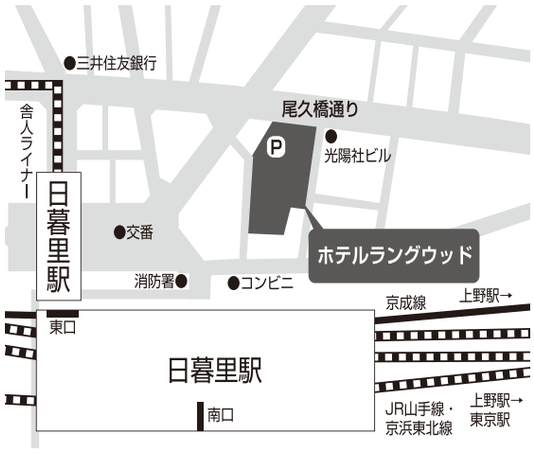
岩手県人連合会に加盟する各団体からの [震災復興支援活動] の報告。年間行事の紹介、刊行誌「きずな」のバックナンバー掲載ほか [いわての残したい景観] など岩手県関連サイトへのリンクも充実していますので、是非ご利用ください。

【主な内容】

●岩手県人連合会による「震災復興支援活動」の報告　●会長挨拶　●沿革：昭和50年の設立から現在までの活動の記録　●組織構成：各加盟団体リストとサイトへのリンク　●役員名簿：役員、各部長、顧問、参与、常任幹事の名簿　●年間行事：総会「岩手県人の集い」、ゴルフ大会、献血運動参加を写真と文章で紹介　●刊行誌「きずな」：平成20年～23年のバックナンバー（PDF）を掲載　●瀬川爾朗会長blog：毎月1回更新する瀬川会長のblog

【主なリンク】

○岩手県防災情報ポータル（岩手県総合防災室）　○いわての残したい景観（岩手県都市計画課ご提供）：県内の自然や名所史跡などの景観を各地区別に検索ができる画像サイト　○岩手県東京事務所　○Stell Migoいわて花巻：公認大会出場を目指して結成されたフットサルチームのホームページ　など



平成24年度岩手県人連合会総会

第38回 岩手県人の集い

◎日　時　6月10日（日）　受付開始　AM10:00
◎会　場　ホテルラングウッド
◎参加費　8,000円　ご家族２人の場合15,000円

☆総会資料：①案内チラシ、②出欠ハガキ、③参加費振り込み用紙、等は後日、加盟団体の連絡担当者に送付いたします。
☆プログラムの都合上、加盟団体推薦による出演はご遠慮させて頂きます。

ホームページ制作、パソコン機器販売など
ワンストップサービスでご支援いたします！
よつばシステム株式会社
代表取締役　間内　智章
〒151-0053
東京都渋谷区代々木一―六〇―五
南新ビル四階
電話　〇三―五三六五―三二五二
URL　http://www.yotsubasystem.co.jp/

在京岩手産業人会
代表幹事　小田　孝次郎
（新電元工業㈱相談役）
〒104-0061
東京都中央区銀座五―十五―一
南海東京ビル１階
（岩手県東京事務所企業立地観光部内）
電話　〇三―三五二四―八二八三

エイト印刷株式会社
〒112-0002
東京都文京区小石川五―三―二
電話　〇三―三八一四―八一三一（大代）
【工場】常盤台・川越・朝霞

焼肉・冷麺
ぴょんぴょん舎
株式会社　中原商店
代表取締役社長　邉　龍雄
本社
〒020-0142
岩手県盛岡市稲荷町十二―五
電話　〇一九―六四七―〇四七四
FAX　〇一九―六〇六―〇六五

IKK
伊藤金属株式会社
代表取締役　伊藤　昭助
岩手県人連合会　副会長
一関ふるさと会　会長
〒208-0023
東京都武蔵村山市伊奈平二―五六―二
電話　〇四二―五六〇―五六一二
FAX　〇四二―五六〇―五六一三